

福井県民の消費者マインドは… コロナ「第6波」で今後の暮らし向きに不安



福井県内消費者に、半年前と現在の暮らし向きを比べた生活実感、および今後半年間の暮らし向きについて質問し、D.I. 値（「良い」「やや良い」から「悪い」「やや悪い」の回答割合を差し引いた数値＝景気動向指数）の結果から、福井県民の今の消費者マインドが見えてきました。この紙面でお伝えできない調査結果はくらナビ HP で報告しています（<https://www.kuranavi.jp/reports>）ので、どうぞそちらもご覧ください。

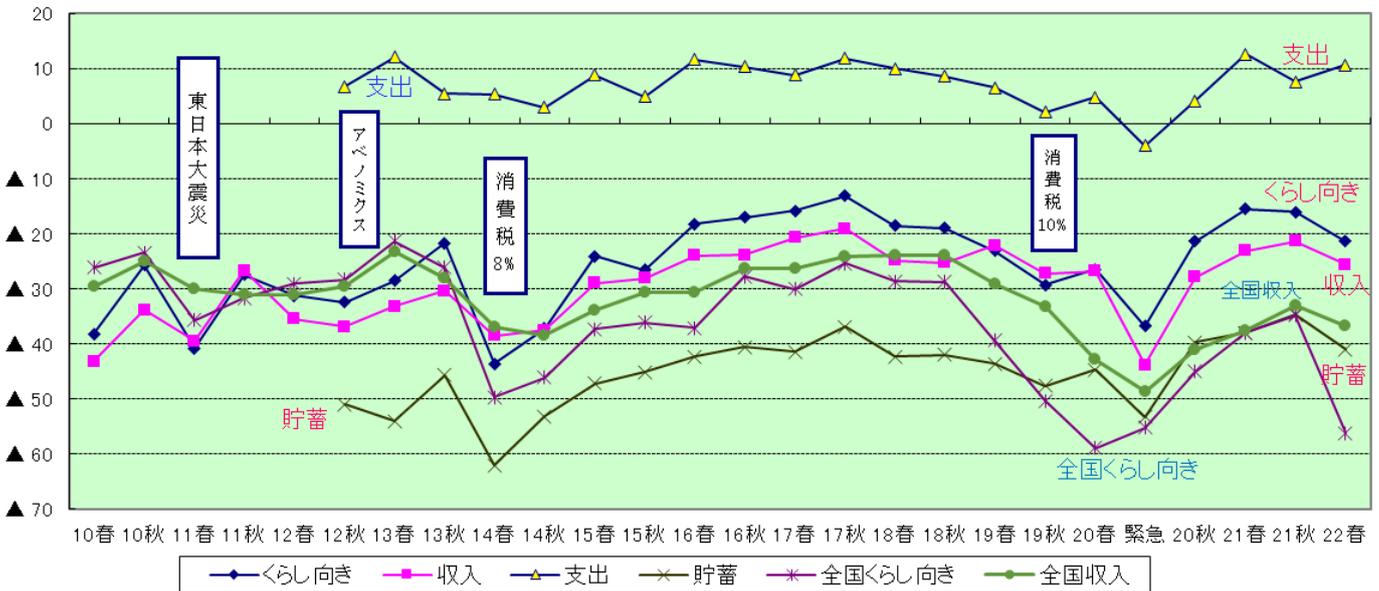
- ① 今後半年間の生活の見通しについて、暮らし向き・収入・支出・貯蓄の全てで『やや悪くなる』と『悪くなる』が増えました。「暮らし向き」「収入」「貯蓄」の D.I. 値は、2020 年秋と同程度まで下がっています。「第 6 波」の最中であって、今後の暮らしについての不安を反映した結果となりました。
- ② 「支出」については、『やや増える』と『増える』も増えたため D.I. 値が上がっており、2022 年 4 月の値上げラッシュや原油価格の高騰による物価の上昇による見通しと、生活不安から支出を抑えたいマインドが拮抗している様子が見えます。
- ③ 前年と比較した現在の暮らし向きと収入については、前回まで回復傾向がみえていましたが、今回で「暮らし向き」D.I. 値が 2020 年秋と同程度まで D.I. 値が後退、「収入」もやや後退となりました。

2022春 今後半年間の暮らし向きなど

	暮らし向き	収入	支出	貯蓄
良くなる(増える)	2.4%	1.0%	7.5%	0.5%
やや良くなる(やや増える)	3.3%	6.7%	24.9%	6.5%
変わらない	66.8%	59.0%	45.5%	44.7%
やや悪くなる(やや減る)	21.2%	24.2%	16.4%	32.1%
悪くなる(減る)	5.7%	9.0%	5.3%	15.9%
無回答	0.5%	0.3%	0.4%	0.3%
D.I. 値	▲ 21.3	▲ 25.6	10.6	▲ 41.0

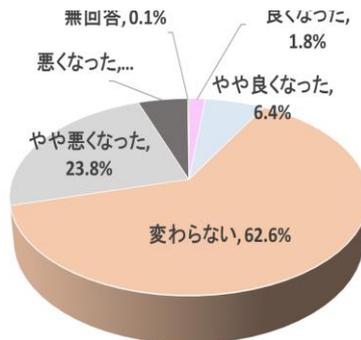


今後半年間の暮らし向きなど 過去のD.I.値推移

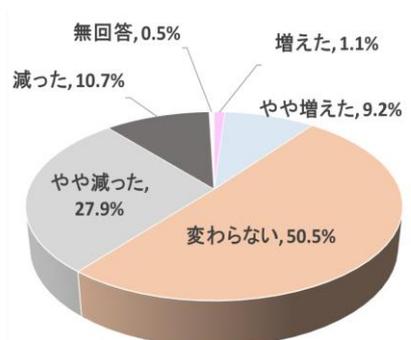


前年と比べて実質暮らし向きと収入の変化 D.I.値推移

実質の暮らし向き			
20年秋	21年春	21年秋	22年春
▲ 21.5	▲ 16.6	▲ 15.9	▲ 21.0
実質の収入			
20年秋	21年春	21年秋	22年春
▲ 30.0	▲ 26.3	▲ 25.8	▲ 28.4



22年春 前年と比べて実質暮らし向き



22年春 前年と比べて実質収入